

第 33 回 AWADM.com は、コロナ禍のため Web 開催となり 50 名の参加がありました。今回も県外からの参加が多く東京、茨城、埼玉、千葉、岐阜、愛知、大阪、兵庫、奈良、香川、広島、福岡など 1/2 が県外からの参加でした。14 時～16 時迄と短い時間ではありましたが、有意義な時間を過ごすことができました。

【医学部学生の発表】

徳島大学 医学部 予防医学分野の石津将先生から、徳島大学の医学教育の一環として行われている「社会医学実習」の実施報告があった。本年度は、医学科 3 年生 5 名が AWA DM.com の実習に参加し、AWA DM.com の参加者にアンケートを実施した。アンケートは、現在の治療の満足度や「糖尿病」という病名に関する内容であった。AWA DM.com での実習を通して、学生たちは 1 型糖尿病についての正しい知識を社会に発信していくことが大切であることを認識したと紹介された。

【ゲスト講演】

沖縄県南部保健所 健康推進班の竹本のぞみ先生に「1 型糖尿病合併妊娠 3 回の経験を振り返って」としてゲスト講演をいただきました。研修医 2 年目で 1 型糖尿病の発症時の状況をお話いただき、1 型糖尿病の基本を説明された。1 型糖尿病の女性で月経周期に伴いインスリンの効き目が変わる人もいればそうでもない場合があることを説明された。ご自身の 3 度の妊娠を振り返られて血糖管理は TIR (Time in Range: 妊娠中は血糖値 63-140mg/dL が 70%以上)を基準にすることを提案された。妊娠週数が進むにつれて食事の追加インスリン必要量が 2-3 倍増えることを経験された。計画妊娠、妊娠前からの血糖管理が重要である。沖縄は子育てがしやすいところであることを紹介された。



子育て中の血糖コントロール あるある

- 食事を食べれるタイミングがわからない → 高血糖、低血糖
- 子供が残したものを食べすぎる
- 子供と一緒に夜食を食べる → 高血糖
- 夕食直後の入浴時の低血糖
- 子供と遊んでいるときの低血糖
- 低血糖時の脱力、イライラ → 低血糖

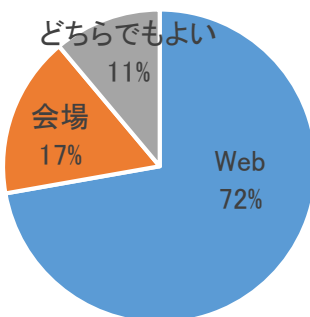
【グループディスカッション】

グループディスカッションは 5~6 人に割り振りされ、40 分にわたってのフリートークでした。

アンケート

(18 人から回答)

希望される参加形態



- ・竹本先生のお話では、自分の妊娠時のことを思い出して、苦労はあったけど先生をはじめ色々な人のお陰で産むことが出来たことに感謝。
- ・あわこむは リラックスして参加できる会なのでこれからも参加したいと思います
- ・G ディスカッションはリーダーさんがフリートークを上手に仕切っていただいた。糖尿病の名称変更? 1型と2型を区別する考えを希望します。
- ・今回主治医の先生からこの患者会を紹介してもらい初めて参加させていただきました。東京からでもwebで視聴できるのでとてもありがたいです。今後も続けてほしいです。グループディスカッションではみんな優しく沢山の貴重な情報を教えていただきました。
- ・アットホームな感じで尚且つ知りたい事的確に答えて下さるのでとても勉強になりました